



池工版デュアルシステム研修生を受け入れています

池田町社協では、池田工業高等学校が行う『池工版デュアルシステム』の受け入れ企業・団体として、4月23日(金)より北村夏希さん(電気情報システム科)の受講に協力しています。様々な体験を通して、福祉についてだけでなく働く楽しさや喜び、コミュニケーションのとり方など、学びを進めています。『池工版デュアルシステム』は、職業観や社会観といった職業人としての資質を磨き、地域を支える人材を地域の中で育成することを目的に、今年度26名の生徒さんが11の企業・団体に分かれて学んでいます。



研修を通じての感想

助けを求めている人がいた時、全てこちらでお手伝いするのではなく、少し後ろで見守ることの大切さを学びました。そのためには、自分中心の考えにならないよう、相手の気持ちを理解できるような関わりが大事だと思いました。これからも様々な立場に立って物事を考え、より充実した学びにつなげていきたいです。



『池工デュアルシステム』への参加企業と池田工業高等学校三学科(電気情報システム科、機械科、建築科)が共同研究テーマを設定し学びを深めていく、『池工版デュアルシステム共同研究』が進んでいます。

現在進行中の研究テーマは、『高齢者が使用できる電動・足こぎ両用カート(車いすタイプ)』です。設計担当者から、「このカートは、高齢者が気軽に安全にご利用ができ、足こぎ機能と電動アシスト機能を備える予定。両機能を加えることで、負担なく足の運動も行えるようにしていきたい。2023年の完成を目指し、共同研究チームで協議を重ねています」と、意気込みを話していました。



(イメージ図)

社会福祉法人

池田町社会福祉協議会
(発行)

〒399-8601

北安曇郡池田町大字池田 2005-1

池田町総合福祉センター “やすらぎの郷” 内

URL <http://www.ikedashakyo.or.jp>

E-mail info@ikedashakyo.or.jp

Tel 0261-62-9544 Fax 0261-62-2680

池田町社会福祉協議会会費ご協力のお願い

日頃から、池田町社協の事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。池田町社協は「支え合い・助け合いの繋がりのもとで、池田町に暮らす全ての方が大切にされ、その人らしく暮らせるまちづくり」の実現を目指しています。その実現に向けた事業や取組みを支える財源の1つに、社協会費があります。

社協会費には、普通会費、賛助会費、法人会費があり、普通会費の取りまとめや納入は自治会の役員様にお願いしています。

社協は、地域福祉の向上のために、自治会という地域住民を代表する団体と一緒に活動を進めています。会費納入のご協力をよろしくお願いいたします。

普通会費 1世帯：1,000円

池田町各世帯の皆様をお願いする会費です。



会費はどんなことに使われていますか？

会費は主に下記の地域福祉事業を推進するために使用しています



賛助会費 1口：2,000円

池田町社協の事業に賛同していただいた個人・団体対象の会費です。

「貸し出し用福祉車両」の維持費の一部に。
「貸し出し用車いす」の購入や維持費に。
「サポートてるてる」の活動運営費に。
「心配ごと相談所」開設のための費用に。
「ふるさとチャレンジ塾」の開催費用に。
「ようこそ赤ちゃんプレゼント」の材料費に。
「池田町社会福祉大会」の開催費用に。
「ボランティア保険」加入助成金に。
「災害時のボランティア活動」費用に。

法人会費 1口：5,000円

池田町にある法人各社をお願いする会費です。

会費を活用している、地域福祉事業の一部を紹介させていただきます

サポートてるてる事業

会費は、ちょっとした暮らしのお手伝い活動の運営費に使わせていただいています。



お弁当を配達してもらっている。お弁当はもちろんのこと、協力会員さんとのお話がなよりの楽しみです。

サポートてるてるは、ちょっとしたお手伝いを必要とする方々と、お手伝いを行える方々が会員となり、お互いの支え合い・助け合い活動を行う事業です。ご利用希望の方は池田町社協までお問い合わせください。

車いすの貸し出し事業

会費は、貸し出し用の車いすの購入や修理の費用に使わせていただいています。



～利用された方の声～

怪我をしたときに借りることができとても助かりました。



外出する時に利用させていただきました。ありがとうございます。



いけだファミリー・サポート・センター

協力会員講習会を開催しました

共同募金配分金で開催しました



6月2日（水）から11日（金）まで全5回、いけだファミリー・サポート・センター協力会員講習会を開催しました。“子どもの遊び”の講座では、子どもと一緒に楽しめるおもちゃを工作しながら、年齢に合った遊びについて学びました。全11講座、講師や参加者同士意見を交わしながら、和やかな雰囲気で行われました。

～講座参加者の声～

経験があるからこそ、子育ての大変さが分かる。講座を通じて、子どもに関わる知識だけでなく、他の参加者の思いも聞くことができ有意義な時間を過ごせた。子どもを預かることに不安を感じている方が周りにも多くいるが、活動を通じて感じられる喜びと一緒に共有できる仲間が増えると良いと思う。



いけだファミリー・サポート・センターは、安心して子育てができる地域づくりを目的に、子育てについて地域で支え合うことをお手伝いする機関です。一緒に子育て世代や孫育て世代を応援しませんか。お仲間になっていただける方は池田町社協(Tel62-9544)へ、お気軽にお問合せください。



地域の皆さんの活動・情報をお届け

い(いきいき)け(げんき)だ(だいすき池田)通信

第4号

いけだフレンズ



にぎやかな太鼓の演奏もありました(堀江さん 陸郷)

いけだフレンズでは、4月7日(水)に“さくらを楽しむ会”を開催しました。19名の参加者の皆さんと、陸郷の山桜や鶺山の桜並木等を鑑賞し、お出かけを楽しみました。代表の小松さん(3丁目)は「みんなが楽しんでくれて良かった。これからもいけだフレンズの会に気軽に参加してほしい」と話されていました。

おでかけ買い物サロン



『池田町支え合い・助け合いを広げる協議体』は各団体の代表者で構成される委員会です。高齢者の充実した生活を応援し、活動に参加された方がお互い元気になれるような仕組みづくりを検討しています。

池田町支え合い・助け合いを広げる協議体では、4月13日(火)にザ・ビッグ信州池田店店舗内フリースペースにて『おでかけ買い物サロン』を開催しました。参加された方からは「一日誰とも話さない日がある」「家の外に一步も出ない日がある」「次回もぜひ参加したい」という声が聞かれました。

レク用品等の貸し出しをしています

池田町社協では、地区のサロンや子ども会等の集まりで活用して頂けるように、赤い羽根共同募金を財源に、レク用品等を購入し、貸し出しを行っています。気の合う仲間同士、少人数の集いから、地区単位の集まりまで、様々な機会で使用して頂くことができます。まずは池田町社協(Tel62-9544)までお気軽にお問合せください。

《貸し出し用品一覧》

- ・輪投げ
- ・サンタセット
- ・スロットボール
- ・黒ひげ危機一髪
- ・ストラックアウト
- ・アクリル板
- ・ポッチャ (会食時)
- ・ピンゴゲーム (仕切り用)



パラリンピック競技種目「ポッチャ」

令和2年度 池田町社会福祉協議会 事業・会計報告

日頃から、池田町社協の諸事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

理事会(令和3年6月1日開催)と評議員会(令和3年6月21日)の承認により、令和2年度の事業報告、会計決算が決議されましたので報告いたします。

《 事業報告 》 ※抜粋

◆理事会・評議員会の開催

(理事会は執行機関として、評議員会は議決機関として、本会の事業や予算等を決定しています)
 ・理事会:3回、評議員会:3回

◆地域生活支援事業

- 福祉車両の貸し出し
(社協会員を対象に福祉車両の貸し出しを行っています)
 ・貸し出し延べ回数:22回
- 金銭管理・財産保全生活サポート事業
(高齢、障がい等の理由で金融機関等に行くことや通帳等の管理が困難な方を対象としたサービスを行っています)
 ・金銭管理サービス 利用延べ回数:668回
 ・財産保全サービス 利用延べ回数:218回
- タイムケア事業(障がい児者対象の一時預かり等を行います)
 ・利用延べ回数:72回

◆子育て支援事業

- 育児支援家庭訪問事業
(お子さんが生まれた全ての池田町の家庭に助産師が訪問し、よりよい母と子の愛着関係を結ぶお手伝いをしています)
 ・訪問延べ回数:477回
 ・赤ちゃんボランティア
 プレゼント事業:30名分

「赤ちゃんに届けるプレゼント」▶



- ファミリー・サポート・センター事業 ・利用延べ回数:83回
(地域の支え合いによる乳幼児の一時預りをします)



◀ 協力会員交流会



▲ 協力会員養成講座
「子どもの救命方法」

◆小地域活動支援・援助事業

- ふれあい・いきいきサロンの推進
(地域住民が地区の公民館等に集い、昼食会やレクリエーションを楽しむことで、仲間作りや閉じこもり予防等を行う支え合い活動をしています)
 ・開催地区数:25地区
 ・情報交換会の開催

中島地区サロン
「スロットボールを楽しむ」▶



- 災害時住民支え合いマップ作成支援事業
 ・地域の支え合い研修会の開催:1地区
- サポートてるてる事業
 ・活動延べ回数:3,140回
- ぶらりおでかけ乗りましょカー(訪問型サービスD型事業)
(車での移動支援と買い物支援を実施しています)
 ・利用延べ件数:23回

・「ぶらりおでかけ
乗りましょカー」
買い物時のサポートと荷物の持ち運びをサポート



◆ボランティアセンター事業

- 相談延べ件数:38件、幹旋延べ件数:12件
- いけだ手作りマスクボランティア
 ・1000枚以上の布マスクを手作りし、町内の保育園、小中学校及び養護学校等に寄贈しました。



◀ ボランティアによる
手作りマスク

- 災害救援ボランティアの養成及び登録制度の推進
- ボランティア活動保険助成:255名
- 池田町ボランティア活動連絡会との連携
- 福祉教育の推進
 ・ふるさとチャレンジ塾
(公民館と共催):5回
 ふるさとチャレンジ塾
「テーマに合わせ体を動かす体験」▶



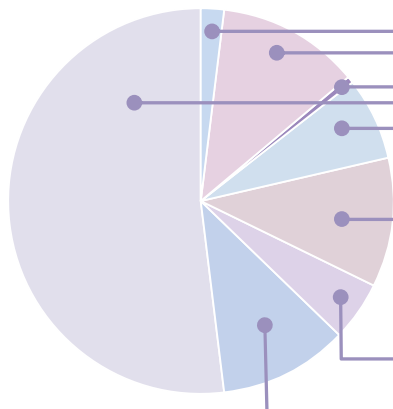
◆生活支援・在宅福祉事業(福祉サービスの充実)

- 福祉輸送サービス事業
(車イス等を利用のため、バスやタクシーが利用できない方の通院や外出を、福祉車両で送迎しています)
 ・利用延べ回数:970回
- 高齢者や障がい者に対する訪問や通所による介護サービスを実施
- 心配ごと相談所 ・開催延べ回数:19回
 ・相談延べ件数:11件

令和2年度 社会福祉事業決算について

資金収支計算書

収入総額 373,621,934 円

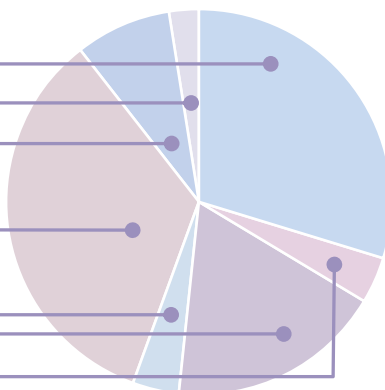


○会費収入	3,157,500円 (0.85%)
○寄付金収入	186,963円 (0.05%)
○共同募金配分金収入	2,271,737円 (0.61%)
○補助金・受託金収入	44,817,366円 (12.00%)
○事業収入	1,008,985円 (0.27%)
○介護保険収入	194,293,269円 (52.00%)
○自立支援収入	25,344,525円 (6.78%)
○拠点区分間繰入金収入	41,064,710円 (10.99%)
○その他の収入	19,846,108円 (5.31%)
○前期末支払資金残高	41,630,771円 (11.14%)

支出総額 325,364,712 円

○法人運営・地域福祉・子育て支援・共同募金
・生活資金・基金運営・調査企画・ボランティア事業支出

	95,934,637円 (29.79%)
○地域活動支援センター事業支出	6,167,409円 (1.91%)
○特定相談支援事業支出	1,748,191円 (0.54%)
○訪問介護事業支出	26,200,580円 (8.14%)
○デイサービス事業支出	108,515,166円 (33.70%)
○介護支援事業支出	12,079,067円 (3.75%)
○小規模多機能事業支出	58,928,861円 (18.30%)
○訪問看護事業支出	12,469,914円 (3.87%)



聴覚及び言語機能に障がいのある方へ

北アルプス広域消防本部では火災や救急の発生時、対象の方からも緊急通報を受信できるよう、Net119緊急通報システムを開発しました。Net119緊急通報システムとは音声による119番通報が困難な方が、スマートフォン等からホーム画面のアイコンをタップするだけで救急か火事が、通報者が誰か等の情報を自動的に通報することができます。

このシステムは事前に利用登録が必要です。専用の申請書に必要事項を記入する方法とウェブサイトから登録情報を入力して申請する方法があります。またNet119の他に、音声にたよらない通報システムとして、メール119、FAX119も設けてあります。詳細につきましては、北アルプス広域消防本部のホームページをご覧ください。

〈お問合せ先〉

北アルプス広域消防本部通信指令室
〒398-0002 大町市大町4724-1
電話：0261-22-0217
FAX：0261-23-4303



Net119は利用登録し
この画面をタップする
だけで通報できます。



フードドライブにご協力ください

ご家庭に眠っている食品はありませんか？

フードドライブとは・・・家庭で保存されたまま利用されずに眠っていたり、使う予定がない食料を持ち寄っていただき、食料を必要としている方の支援に役立つ活動です。

募集するもの

- 賞味期限の明記があり、期限が切れるまでに1か月以上あるもの
- 日本語表記されているもの
- 未開封で包装が破損されていないもの



- 例えば
- ・缶詰め（シーチキン、鯖缶等）
 - ・乾麺（うどん、そば、ラーメン等）
 - ・レトルト食品（カレー、ミートソース等）
 - ・小麦粉等の粉物（薄力粉、強力粉、ホットケーキミックス等）
 - ・インスタント食品（カップラーメン等）
 - ・調味料（油、醤油、麺つゆ等）
 - ・お米（2020年度米）の持ち込みについては事前にご連絡ください。

○詳細については、池田町社協（Tel62-9544）までお問合せ下さい。

新入スタッフの紹介

職員4名が採用となりましたので、お知らせいたします。

小規模多機能型居宅介護事業所おひさまの家

看護職 松原 智美

いけだデイサービスセンター高姫

介護職 松澤 一裕

運転員 市来 永生

地域支え合い推進係

運転員 太田 美紀



御寄付お礼

- 働なぶーる 様 17,950円
- 高瀬中学校生徒会 様 2,695円
- 匿名者 様 タオル類2袋
- 匿名者 様 10,000円
- キッチンスマイル 様 30,000円
- 匿名者 様 7,891円

以上の方々から御寄付いただきました。

厚くお礼申し上げます。(R3.3.15～R3.6.12)

心配ごと相談所ご案内

大北地区の社協で開設している相談所は、池田町在住であればどこでもご利用いただけます。詳細は、直接開設の社協にお問合せ下さい。(秘密厳守・相談無料です。)

開設社協・開設場所	開設日	時間	内容	相談員
池田町社協(Tel62-9544) 池田町総合福祉センター “やすらぎの郷”	7月 13日(火)	13:30～15:30	なんでも相談	心配ごと相談員
	7月 27日(火)	13:30～15:30		
	8月 17日(火)	13:30～15:30		
	9月 21日(火)	13:30～15:30		
松川村社協(Tel62-9000) 松川村福祉プラザゆうあい館	7月 7日(水)	13:00～15:00	生活全般・人権擁護・ 結婚相談	民生児童委員 結婚相談員 人権擁護委員
	8月 4日(水)	13:00～15:00	生活全般・子育て・ 結婚相談	民生児童委員 結婚相談員
	9月 1日(水)	13:00～15:00	生活全般・人権擁護・ 結婚相談	民生児童委員 結婚相談員 人権擁護委員

※大町市社協（Tel22-1501）、白馬村社協(Tel72-7230)、小谷村社協(Tel82-2430)でも開設しています。直接お問合せください。